

# 安平町役場庁舎執務室再設計業務 仕様書

## 1. 業務名

安平町役場庁舎執務室再設計業務委託

## 2. 業務の目的

安平町は、デジタル技術を中心とした社会変革により、『デジタル技術を活用した便利で快適に暮らせるまちの実現』を目指すべく、「安平町デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」を令和5年に策定した。

地方公共団体にとって、デジタル技術を最大限利活用することは、①自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させること、②デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上につなげていくことが可能となり、まちづくりを支える鍵、新しい付加価値を生み出す源泉となり得ることから、その意義は非常に大きいものである。

本町においても、デジタル技術利活用として、文書管理システム、テレワークシステム、無線環境、証明書のコンビニ交付、遠隔窓口等といった様々なシステムを構築し、創意工夫を図り、「自治体フロントヤード改革」を着実に進めているところである。

当該業務は、「安平町の将来を見据えた住民サービスの最適化」を図るにあたり、欠かすことの出来ない「自治体フロントヤード改革」の実現を目指すうえで「鍵」となる、庁舎空間の在り方を全庁横断的に検討し、職員が快適に働くことができる環境、住民が快適に過ごすことができる環境をどのように創るか。限られた人員と財源の中で、より良い住民サービス提供の在り方を模索し、構想を描くため行うものである。



出展：総務省ホームページ（自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト）

### 3. 業務対象拠点

拠点名	住所
安平町役場総合庁舎	安平町早来大町95番地
安平町役場総合支所	安平町追分中央1番地40

### 4. 業務一覧

本業務は、以下事項を対象とする。受託者と町が相互に協力し合いながら進めることを前提とする（町側で日程調整やアンケート調査用のシステム提供する等）。

- ①関係者ヒアリング（特別職、各課グループ、行政改革担当部署、行政改革ワーキンググループ）及び結果作成
- ②全職員を対象としたアンケート調査及び結果作成
- ③ビジョン策定
- ④ゾーニング・レイアウト計画作成（什器選定等含む）
- ⑤サイン計画作成
- ⑥見積作成
- ⑦年次計画作成
- ⑧その他本業務遂行にあたり必要となった業務
- ⑨文書量調査（各課グループ執務室、書庫）

### 5. 業務スケジュール

- 令和6年7月～ 関係者ヒアリング  
アンケート調査
- 令和6年8月～ ビジョン策定業務
- 令和6年10月～ ゾーニング・レイアウト計画作成（什器選定等含む）  
サイン計画作成  
見積作成
- 令和7年1月～ 年次計画作成

### 6. 成果品

業務の完了後、受託者は、以下の内容に準拠した成果物を紙媒体及び成果物の電子データを格納した電子媒体（DVD-R等）で指定の期日までに納品するものとする。

- ・業務完了報告書 2部

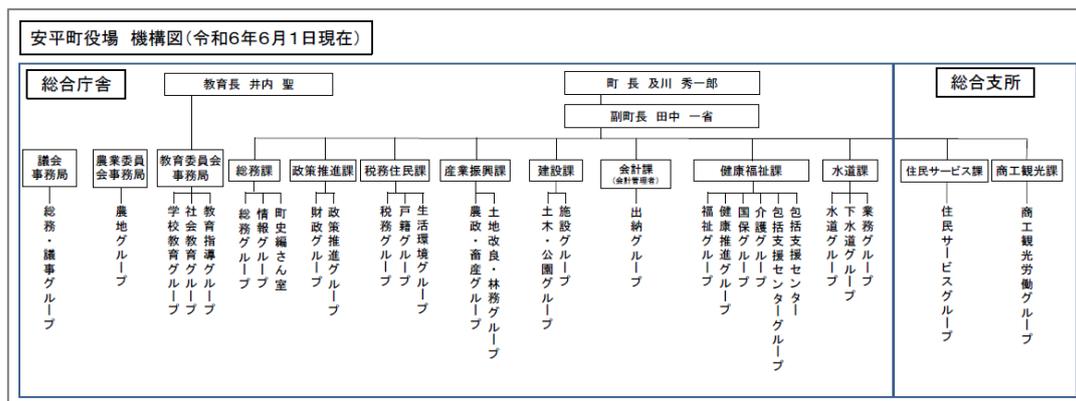
## 7. 留意事項

本仕様書は、安平町役場庁舎執務室再設計業務を委託するにあたり、高度な創造性、専門的な技術及び分析能力、そして豊富な知見を有する事業者等を選定するため、必要最小限の事項を記載したものである。

本業務開始後、記述のない事項について疑義が生じた場合は、発注者と受注者にて協議の上円満に解決するよう努めることを基本とする。

## 8. 参考

### (1) 組織機構図



### (2) 関連計画

以下2つの計画が本業務に関連するものである。町公式ホームページより参照可。

- ・安平町デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進計画
- ・安平町行政改革プラン2022

以上